

し ぶ や 区 議 会 だ よ り

249

第2回定例会号

平成23年(2011)
7月10日発行

主な内容

代表質問・一般質問 2～5面
第1回臨時会の結果、第2回定例会の
議案等の概要と結果、報告 6面
議事録(要約)、議会運営委員会
及び特別委員会委員一覧 7面
常任委員会委員の紹介・会派等一覧 8面

発行 / 渋谷区議会 〒150-8010 渋谷区宇田川町1番1号 ☎(3463)1096(直通) 渋谷区議会ホームページ <http://www.city.shibuya.tokyo.jp/gikai/>



代々木公園の噴水



吉田 監査委員



栗谷 副議長



前田 議長

新しい議会人事決まる

議長に 前田 和茂
副議長に 栗谷 順彦
監査委員(議員選出)に 吉田 佳代子

区民の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
私は、このたび五月二十日の本年第一回区議会臨時会において、この職責の重さを十分認識し、区民の皆様が望む希望の持てる街渋谷を目指し、誠心誠意、全力を尽くす決意を定めています。
今日、区政を取り巻く環境は、少子高齢化に伴う福祉、教育など様々な課題が山積しております。また、東日本大震災により、防災に関する課題も浮き彫りとなりました。一方、本区にないても、巨大地震の国内経済への影響や、世界的な景気の先行不透明感などに、区財政は、今後、一層厳しい状況に直面することが予測されています。
このような中、区民生活に最も身近にあり、その責任を担う基礎的自治体である渋谷区は、どのような時代状況にあっても、あるべき渋谷の将来像を具現え、区政を進めていくことが大切であると思っております。
今後本区議会は、「区民の皆様と共に、」を基本姿勢とし、「コミュニティの再構築、福祉や子育て支援、教育の充実、防災・環境対策など、区民の力を結集し、取り組んでまいります」として、今後、区民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

就任にあたって

議長 前田 和茂

平成二十三年第一回臨時会は、五月二十日に開かれ、議長、副議長選挙が行われ、指名推選により新議長、新副議長が選出されました。また、監査委員の選任の同意、常任委員会、議会運営委員の選任議席の指定などが行われ、議会の議事が決まりました。
平成二十三年第二回定例会は、六月六日から十日までの十日間開かれ、本会議初日は、四人の議員が代表質問を、二日目は二人の議員が代表質問と、四人の議員が一般質問を行いました。今定例会では、二つの特別委員会を設置し、それぞれの委員を選任後、新たに議会運営委員会を設置し、それぞれ委員を選任しました。また、特別審議課長(人)条例の一部を改正する条例など四件、委員会提出議案一件、補正予算二件を可決、人事案件三件に同意、報告案件の聴取を行いました。さらに、議員提出議案三件を否決し、議員派遣一件を決定するとともに、請願一件を不採択、意見書一件を決定しました。

代表質問

区議会議員の報酬、区長の退職金の見直し等 6 点を伺う



民主 党 学 議員
民 治 田

区議会議員の報酬、区長の退職金の見直し等 6 点を伺う

ジ、防災メール等を活用し、双方での連携手段等も研究したい。都による調整が適切と思う。区施設は各所管と連携情報を共有化。民間には、法で耐震促進の指導を行いたいと思っている。

笹塚一丁目地区計画の意見交換会は、多くの方が参加出来るよう工夫すべき

笹塚駅前側に駐輪場設置、八子バス停の通行支障の解消を。ビル解体時のアスベスト飛散や建築の高さ不安の対応は、玉川上水開渠部材の区民普及で清掃できないか。開掘日時や場所を変更する等工夫したい。区民等との協働型まちづくりの推進により解決したい。適切に指導監督をし区民の意見や提言を踏まえ対応する。管理は都の責任で行うことが適切

民間の給与動向考慮し区議会議員の報酬及び区長等の退職金は見直しすべきでは

この度の震災を受けて渋谷区都市計画を改定すべきでは。帰宅困難者対策としても訓練強化が必要では。災害時のツイッター利用を伺う。隣接区避難所の情報の周知が必要では。区施設及び民間建築物の耐化情報等の把握と、必要に応じて情報結果公表すべきでは。改めて今受えるべき内容は、対策協議会と連携し、災害訓練をさらに充実させたい。信頼性に乏しい面があるので、本ムベー

がん検診について

小、中、高校等でもチラシ配布等、受診啓発活動。またクーポン利用できる医療機関を確保して欲しい。区長、過大負担とならない配慮が必要。現在で十分な体制

震災後の対応について

大気中や土壌の放射性物質の測定、内部被曝防止等の必要性を伺う。太陽光発電機器設置助成等、節電に繋がる自然エネルギー利用の補助事業を行うべきでは。震災。放射線専門家の検討会を早急に立ち上げ測定したい。対象や方法、プールや食等の測定方法、結果評価を区民に説明して不安解消に努める。国の動向をみたい

防災対策について

街路灯消灯や震災詐欺の対策を伺う。灌漑機清掃ボラティアアの募集を。消灯での犯罪率は高い。安全対策ニュース等に注意喚起する。地域での落書き消しや防犯カメラ等で対応



玉川上水の開渠部分



行財政改革、震災対策、男女共同参画等 7 点を伺う



自由民主党
佐藤 真理 議員

行財政改革について

今後更減収により財政環境は、悪化する。高齢者となるが区民に説明して不安解消に努める。国の動向をみたい

男女共同参画について

管理職試験の女性職員への積極的働きかけと環境整備、審議会、委員会女性の割合拡大について所見を伺う。毎年都庁を持ち回りで開催されている日本女性会議を渋谷で開催することが提案してはどうか

高齢福祉について

認知症に対応できるヘルププログラムが、日赤と社会福祉法人福田会が三十三歳から定られている。財政厳しい折このような民間活力の活用が必要。今後の施策展開を伺う。セーフティネット見守りサ

者には建物の安全が確認できた場合は従業員を待機させること、J/Rには駅等を開放して休憩場所に充てることを要望してももらいたい。更に望んでいる。東日本大震災や学校に基盤が見直されると思う。今後の防災対策の展望を伺う。

ガイドサインの表記

メーブルや大型ビジョンを予定しているが、駅施設や学校表示等も検討する。J/Rについては、都の責任を明確にし対策を図りたい。新たな被害想定や住宅耐震化、地域防災力の強化、交通確認や情報収集の強化の通信手段の多様な避難所や備蓄の拡充、医療・健康体制の確保等、様々な課題が見えた。専門家の意見を聞き、各部署が連携、対応し、順次具現化した。

男女共同参画について

管理職試験の女性職員への積極的働きかけと環境整備、審議会、委員会女性の割合拡大について所見を伺う。毎年都庁を持ち回りで開催されている日本女性会議を渋谷で開催することが提案してはどうか

高齢福祉について

認知症に対応できるヘルププログラムが、日赤と社会福祉法人福田会が三十三歳から定られている。財政厳しい折このような民間活力の活用が必要。今後の施策展開を伺う。セーフティネット見守りサ



障害者団体の自主製パン(区役所にて希望展示)

ポト協力員の方たちにも認知症サポーター養成講座を積極的に受講していただき、家庭的・地域に放り込まれた生活フロアに期待しているが、渋谷を長く支えてきた方々へ報いることだ。

区長、日赤尾崎合福祉介護センターと社会福祉法人福田会が二十四日開設予定。今後施設に努める。見守りサポート協力員や民生委員等に働きかけていきたい。

強い企業に

作製所他は総合力を高める。平沼谷等々、ここでは施設で開催される、バザー等で買ったことができない。定期的な区役所内で販売する等、自立に貢献する事業の売受を考えたいたい。

教育委員会

教育委員会と子ども家庭部の連携を成した。幼稚園、保育園から小学校へ円滑な接続を図るための統合力を強化する。渋谷区幼児教育プログラムの、目的と特徴。小・中・高の解消への取り組みを伺う。

地域の善化推進について

落書きや不法投棄は迅速な対応して監視、通報体制を構築し、迅速な初動対応を実現すべき。

強いついて

子ども達が育つために、保育を受け、滑らかに小学校へ入学するために作成した。特徴は、発達段階に応じた具体的な指導計画。就学前のプログラムの充実。次に後者の子への早期発見・支援体制。多くの実事例掲載。ある。プログラムを活用し実践を積み重ね、幼保・小の研修会へ保育士、教員の相互交流の機会を設けること。強い幼児教育・保育を提供して解消に向けている所存である。



原発問題や震災対策の抜本的強化、消費税増税問題で質問



日本共産党
若 孝二 議員

震災対策を抜本的に強化すべく

問 区を挙げて被災地への支援活動に取り組み、住民の責を反映させ、防災計画の見直しを、倒壊の危険度が高い保育園、小・中学校について、ただちに耐震補強工事を実施し、子どもたちの安全を図る。木造住宅の耐震化目標をどう実現するか、遅れているマンションの耐震化を促進せよ。

答 息の長い支援活動を続けていきたい。東日本大震災の教訓を生かす方向で考えている。各施設の耐震性等緊急的に検討し、築造、独自の耐震化工法を創出し、区民に啓蒙していきたい。区民の対応を促してきている。区民の対応を促してきている。

問 福島原子力発電所事故問題で政府にエネルギー政策の転換を申し入れよ。

答 危険な原発から安全な自然エネルギーに転換すべく、政府に求め、区として太陽光発電への補助は促進すべき。放射型物質測定に関する検

討会の構成等具体的に明らかにし、早期に立上げを。熱中症対策なども取り組む。区長、国の方向を見定めたい。

問 早期に立上げていく。適時適切に、十分な普及啓発活動を行ってほしい。

問 消費増税に反対すべく。

答 政府の社会保障改革に関する集中検討会議に対する報告書で、二〇一五年に消費税を一〇％にするのが発表された。区民生活を守る立場から消費税増税に反対すべき。区長、国について議論すべき。

問 公園の無駄遣いの区長への公断化はどうか。

答 住民無税の施設整備四ヶ年計画や渋谷駅再開への税金投入を中止し、高ヶ谷二丁目区長宅前公園化は、たまたちにやめるべき。

問 四ヶ年計画は、今回の地震を機に再見直しはどうかと判断、地区公園確保は議会で議決している。

問 高齢者医療費の無料化。

答 国民健康保険料を引き下げ、七十五歳以上の低所得高齢者の医療費の無料化。区長、制度設計は、国政で決められるもので対応できない。介護保険制度を改善すべき。

問 介護保険法改正案に反対し、保険料を引き下げる。利用料軽減制度の預貯金限度額撤廃と対象の拡大を、特別養護老人ホーム等の増設を、国が責任を担うべきことを、施設整備計画を議会で示している。

問 管理駅前歩道橋へのエレベーター設置を国士交通省に求めるべき。代々木警察署で対応を、検討し、検討推移を見たい。

問 歩道橋へのエレベーター設置を国士交通省に求めるべき。代々木警察署で対応を、検討し、検討推移を見たい。

問 管理駅前歩道橋へのエレベーター設置を国士交通省に求めるべき。代々木警察署で対応を、検討し、検討推移を見たい。

問 管理駅前歩道橋へのエレベーター設置を国士交通省に求めるべき。代々木警察署で対応を、検討し、検討推移を見たい。



管理駅前 甲州街道の横断歩道

防災対策・子育て支援対策等 3点を伺う

公明党 久永 薫 議員

問 災害情報の共有化を図るため、災害弱者に自家発電式防災ラジオの配付と広報電式

答 災害情報の共有化を図るため、災害弱者に自家発電式防災ラジオの配付と広報電式

問 待機児童ゼロに向けての幼保一元化と認可保育園推進について、病児・病後児保育について、産前産後ケアセンターの取組みについて効果的な広報を、産後うつ病なられた方への産前産後ケアセンターとしての取組みを、区長、大塚区民施設にゼロから二階建ての区立保育室を整備し、西原地区には幼保一元的施設を開設する等、引き続き計画的に施設を整備し、病児・病後児保育を実現したい。既に区立保育園で病後児保育を実施しているが、本年四月から始めた派遣型の病児・病後児保育利用料補助制度の利用推移をみながら、どちらを充実すべきか検討していきたい。区ユニス等に掲載するとともに対象者へお知らせしているが、今後妊婦健診の機をとりえ周知を図るなど効果的な広報に努めたい。産後うつ病については乳児全戸訪問事業等において状況を早期に把握するように努

問 待機児童ゼロに向けての幼保一元化と認可保育園推進について、病児・病後児保育について、産前産後ケアセンターの取組みについて効果的な広報を、産後うつ病なられた方への産前産後ケアセンターとしての取組みを、区長、大塚区民施設にゼロから二階建ての区立保育室を整備し、西原地区には幼保一元的施設を開設する等、引き続き計画的に施設を整備し、病児・病後児保育を実現したい。既に区立保育園で病後児保育を実施しているが、本年四月から始めた派遣型の病児・病後児保育利用料補助制度の利用推移をみながら、どちらを充実すべきか検討していきたい。区ユニス等に掲載するとともに対象者へお知らせしているが、今後妊婦健診の機をとりえ周知を図るなど効果的な広報に努めたい。産後うつ病については乳児全戸訪問事業等において状況を早期に把握するように努

災害対策、地域コミュニティ、障がい者福祉等6点を伺う

無所属 薬丸 義人 議員

問 防災行線測定を、月中旬に開始すとのことだが、数値の公表だけでなく数値に関する丁寧な説明と区としての基準値設定が必要と考える。

答 測定方法と測定以外の取組みを伺う。防災行線線の放送が聞き取れなくなると、意見がある。音声の明瞭度も定期点検が必要ではないか。経年劣化も考えられるため、設備更新予定も併せて伺う。住用LED照明の導入費用、区施設照明のLED化について所見を伺う。帰宅困難者支援施設への誘導表示と、携帯及びパソコン向け防災マップの導入について所見を伺う。これは地理情報システム(GIS)を利用して地図上に帰宅困難者支援施設を重ねて表示するもので、通常時に生活情報や観光情報マップとしても活用できる。

問 複数の専門家の意見を

答 町会、シニアクラブへの加入促進を図り地域力を高めることが大切である。転入者に便利帳と共に加入促進パンフレットを手渡したり、



GISを活用した防災マップ(鹿兒島市)

問 緊急時に命を守るために持病等の情報を専用容器に入れて冷蔵庫に保管し、救急隊と見守り隊の間に情報共有ができるようにする。救急医療情報サービスの導入を、区長、誰が医療情報を更新するか、課題等があり、町会等の自主的な活動に期待したい。

問 緊急時に命を守るために持病等の情報を専用容器に入れて冷蔵庫に保管し、救急隊と見守り隊の間に情報共有ができるようにする。救急医療情報サービスの導入を、区長、誰が医療情報を更新するか、課題等があり、町会等の自主的な活動に期待したい。



千駄谷なか七園

問 町会、シニアクラブへの加入促進を図り地域力を高めることが大切である。転入者に便利帳と共に加入促進パンフレットを手渡したり、

問 町会、シニアクラブへの加入促進を図り地域力を高めることが大切である。転入者に便利帳と共に加入促進パンフレットを手渡したり、

を指摘してはいかぬが、区不ムベージのトップに項目を設けていたこと、文化・余興活動を通じて、加入した気持ちや育むことが大切であるが、ご提案は確かに有効と考え、この具体化に向け検討する。

細かい福祉について

区 知の障がい者のグループホーム、ケアホームへ施設に向け具体的な支援をお望みする。区長、実現に向け努力したい。

八子公園について

区 夕やけやケーブルテレビの文化施設やケーブルテレビのバス停の位置が行き場が異なる分りやすく、渋谷駅は西口と東口で大きく異なる。区役所から恵比寿教習まで一時間半程度かかる場合より改善が必要だ。ルートを元に戻し渋谷駅と大和田の間は専用ルートを設置してはどうか。区長、元に戻す考えはないが、区民の利便性と、運営経費を軽減する視点で取り組みたい。

世界記憶遺産について

区 温故知新の確保は、一校校章、群書展の版木が、残念なこと。推薦候補とならなかつた。次回〇一四年の申請に向けて引き続き、教育委員会と一丸となって協力し活動をお願いします。区長、教育委員会と協力して全力を傾けてまいります。

選挙公報について

区 区長、区議選においては電子版の選挙公報が用意されていないため、重厚な視覚感があり、有権者全員に届くことができない。情報を見るに候補者情報を伝える趣旨が、すれば

是非作成をすべきと考え、選挙管理委員会、選挙期間が短いため速やかに誤りなく作成することが困難であり、選挙期間が重なる統一地方選では業者の確保が難しい地方選では業者との関係が統一の課題があるが、ご提案を受け止め引き続き検討を重ねたい。

放散能対策について

区 放散能対策に関する啓発書は区長に提出し、区長も実施の方向とこのことが、現時での最短スケジュールと、測定値が高い場合は区独自に土壌改良を行う考えがあるか伺う。また、区民の疑問解消のための講演会や専門家との協議の内容を、インターネット配信等する考えがあるか伺う。区長、六月十五日までに実現したい。まずは測定と正しい評価が必要と考える。講演会等の実施を、区ユースセンターで周知を図りたい。

保育園の保護者について

区 保育園の保護者への水道水の使用や園庭保育については放射能測定結果を確認した上で実施する。出荷停止、自費食材は使用しない。弁当

放散能対策について

区 現在の政府の、国民、区民への情報開示のあり方に大きな疑問を感じるが、基礎自治体の長である区長の率直な評価を伺う。区長、状況が一元管理されていないと感じる。信頼を生む

原発事故の情報開示、放射能対策、給食等5点を問う

みんなの党 須田 賢 議員




小学校の校庭

飲料水の持参が必然な状況ではない」との四月十九日付、保健課長の文書は最終判断が、国の暫定基準の検査体制に不安を伝える保護者が判断で、弁当、飲料水を持参することは可能。不安を和らげるために、食材の調達方針や調達先を開示する意向はあるか伺う。

子ども家庭部長

区 子どもの家庭判断、子ども家庭部長の判断。現在、持参の必要ない旨お知らせしている。近隣小売店から納品されてあり、協力を得て検診する。学校長判断で認めている。学校より確認表、校内での掲示も、各校で丁寧にお知らせしている。

放散能対策について

区 区民の方々が、豊かな区民生活を送るためには柔軟な節電対応が必要だ。十月以降、電力需要減少後は、通常時の施設運営時間に戻すのはあるか。一層の節電のため、照明のLED化や古い冷暖房機等の更新の展望は、現在、本庁舎レベーターが一台運行のため、足の不自由なためペレカールの方が満員の必要が長らく待たされるケースがあるが、見直してもえないか。区長、需給バランスと併せて方向を決めたい。積極的に導入したい。弾力的に対応したい。

区内における災害時の対応について

区 帰宅困難者対策は一義的に都に決めた。弾力的に対応したい。

東日本大震災の対応について等

区 十四時四十八分の災害対策本部の設置が十四日まで、どのように対応したのか。当日夜十時から二十時まで、区長が対策本部にいらつ


一般質問

要である。コンビニ等事業者に対して、トイレ提供等の協力体制の構築は検討しているのか。補正予算で食糧庫一百万八千を二十分分、一日目を八千四百二分に増強したが、これを帰宅困難者へ配付する考えはあるのか。情報発信の手段としてツイターは有効と考え、区の見解を伺う。

区長 都が協定を結び始めていて、一斉帰宅を避けてボランティアとして活動していただくことが望ましい。区も一定の努力はしている。なりすまし発信もあり得るため慎重に検討したい。

東日本大震災の対応について等 3点を問う

純粋無所属 堀切 稔 議員




被災地の風景 (大船渡駅周辺)

区 被災地直に対策本部設置。十五時に本部会議を招集し情報収集を指示。十六時五分第二回招集。大きな被害のないことを確認し区民対応指示。十三時時に第三回招集。区民要員の対応を指示する。十四日八時三十分自主防災組織等と意見交換。十四日四十五分第四回招集。被害状況の再確認と計画停電への対応を決定。十一日十六時五十分第二回本部会議を招集し、会議の要を総して次の会議を終え、それぞれ役割を果たしながら、適切に仕事を処理している。

シブヤ区民に対する渋谷区サビス公社の対応について

区 渋谷区大学の神南分行が退去に伴い、サビス公社が支払った家賃賠償の詳しい経緯を伺う。渋谷区サビス公社の株主は区であり、区長は責任者である。一千万円近くの支払いがサビス公社は減って、区に納めることになった。これは、区民の一千円分のサビスが減る。一千万円分のサビスが減る。サビス公社社長に対して、サビヤ大学のNPO法人に、一千万円を返還するよう求めるべきではないか。

被災地の風景

区 渋谷区大学は区民の生涯学習の支援活動をするNPOだが、区や区民に係らない業務を行ったという判断で費用を徴収するとのことだ。渋谷区が損害を受けるのではないかと、サビヤ大学との関係の問題であり、公費を直接するために使ったというのではどうか。直接のことをすべき関係はない。

放射線対策について

区 保育園等の水、食材等の放射線測定を行わないのか。測定結果の公表方法を。区長、他議員の質問で説明済



区民の不安に応える震災対応を



民主党 芦沢 一明 議員

震災対応について

放射線測定システム、検査センター等の説明を、区の業務復興計画策定に向け着手。防犯マップ、エリア版作成のサポートを、災害時相互支援協定締結自治体拡充の考えは、大規模事業所としての区は工場への転換へどう対応するのか。給食食材のサンプリング検査等教育委員会の対応を伺う。
区長 六月内できるところから対応。評価、報告という形を考えると、メンバーは師等最低限四、五名、事業継続計画を早期に策定したい。助成費支援したい。広域的な連携協力を拡大に努力する。転換の機軸となる教育長。放射線の対応は、区と一体的に対応していく。

高齢者介護について

デイサービス等の多様プログラム設定にサポートを。配食サービスの選択の幅拡大を。介護タクシー登録の門を低くしていくべき。
区長 サービス事業者の創意工夫を促したい。今後の検討課題。今後の課題。分厘ハルに見直しのため意見交換を踏まえた区への対応と、救済事業者等への協力をどのように求めるのか。区長 喫煙所等分厘環境整備を基本方針とし、業界団体とも意見交換をし成案を得たい。

千駄ヶ谷地域への交番設置について他4点を伺う



民主党 公 沢島 英隆 議員

千駄ヶ谷地域(明通り沿い)への交番設置について

交番設置の働きかけを、設置要望は難しい。周辺パトロール強化でご理解を。
(仮称千駄ヶ谷区民施設へ)調理室設置について
区長 コミュニティ活性化のため、調理室設置を望む。区長 総合的視点で計画する。

通道2.46号線の橋新歩道設置について

早期実現に向け取組みを、引き続き強く要請する。
(仮称千駄ヶ谷区民施設へ)駐バイク場の設置について

原宿・代官山駅に設置を、区々木駅の収容台数増設を、整備に努めていきたい。

千駄ヶ谷における土地購入について

公園整備の計画等を伺う。区長 コミュニティ拠点と防災空間を、六月中に計画内容をまとめ七月末から解体。二十四四月開園を目指す。

緊急震災対応資金

個人負担ゼロに、住宅簡易改修支援制度の対象拡大と程度引上げを、商店街街路灯のLED化、ソーラーハブリッド型へ転換支援を、街路灯電気が補助助成。
区長 助成のあり方を検討成済。
(平成二十二年四月一日)

調査と汚染土壌除去

調査と汚染土壌除去、近隣の水質検査を、求めるべき。
都議、都が指導や監督を行う。
(平成二十二年四月一日)

建替えと区移居を求めよ

今後の推移を見守る。

待機児童解消に校舎保育再開を

西原・本町の幼保一元化計画を中止し、千駄ヶ谷の幼保は元に戻すこと。保育室助成継続と認証保育所移行の補助が必要。
区長 再開の考えはない。地域等のご理解をいたした引続き支援していく。

教育問題について

学校選択希望制の廃止

小学校30人学級実施を、学校統廃合はやめ、本町中、本町小、小の存続・充実に努める。
現在制度廃止の考慮

その考えはない。
中小業者、商店街を支援していく。

緊急震災対応資金

個人負担ゼロに、住宅簡易改修支援制度の対象拡大と程度引上げを、商店街街路灯のLED化、ソーラーハブリッド型へ転換支援を、街路灯電気が補助助成。
区長 助成のあり方を検討成済。
(平成二十二年四月一日)

調査と汚染土壌除去

調査と汚染土壌除去、近隣の水質検査を、求めるべき。
都議、都が指導や監督を行う。
(平成二十二年四月一日)

建替えと区移居を求めよ

今後の推移を見守る。

本会議での質問時間

渋谷区議では、本会議での代表質問(一般質問)の時間を確保しています。各派の構成人数により質問時間を決めます。
持ち時間は、
三人以上の会派 基礎時間二十分+構成人数(議長、副議長、監査委員)は除くx五分
一人の会派 基礎時間十分+構成人数(議長、副議長、監査委員)は除くx五分
無所属議員 無所属議員
年間第一回定例会から翌年間の第一回定例会までで二十分づつとなります。
なお、区議会だよりの代表質問(一般質問)の掲載数字については、質問時間に準じています。

Table with 4 columns: Party Name, Number of Members, Question Time (min), and Remarks. Rows include Liberal Democratic Party, Democratic Party, Communist Party, etc.



傍聴

本会議の傍聴
会議の当日、区議会事務局で、傍聴券に住所、氏名を記入し、交付を受けてから傍聴席に入ってください。
(五十八席)
本会議の傍聴
車椅子での傍聴
車椅子のまま傍聴できるスペースを三分用意しています。
六階保健所側が車椅子専用入り口となっていますので、区議会事務局に足を通ぶことなく、直接傍聴席入り口で手続をすることができます。
なお、電動式については、入らない場合がありますので事前にお問い合わせください。
連絡先：議事係
TEL 34631093
(平成二十二年四月一日)
六月三十日
0件



本会議手話通訳風景

本会議手話通訳
定例会初日の午後一時から午後五時までは手話通訳者を配置します。それ以外の日時をご希望の方は、原則として七日前までに、住所、氏名、連絡先、希望日及び時間帯を明記し、FAXでお申し込みください。
申し込み先：庶務係
FAX 54584939
TEL 34631094

*質問・答弁は要旨を掲載しています。詳しい内容をお知りになりたい方は、区政資料コーナー、区立図書館で会議録(8月下旬発行予定)をご覧ください。

第一回臨時会

五月二十日の本会議は、区議会議員選挙後最初の本会議となるため、年長の衆参議員が臨時議長となり、議長を指推選し、前田和茂議員(自由民主党)が選任され、議長に就任しました。次に議席を指定し、会期を一日と定めました。続いて、副議長を指推選し、栗谷順彦議員(公明党)が選任され、副議長に就任しました。引き続き、四つの常任委員を議会運営委員会の委員を選任した後、吉田任代子議員(民主主義)を議員選出監査委員として、出席議員の全員一致により選任に同意しました。



議長、後方と区長



議案提出議案
委員会提出議案

Table with 10 columns: Item Name, Summary, Party Affiliation (Liberal, Democratic, etc.), and Result (Agreed, Rejected, etc.). It lists various council resolutions and financial reports.

当面の電力需給対策に関する意見書

三月十一日に発生した東日本大震災に伴い、東北電力・東京電力管内地域は原子力発電所の停止などにより電力供給が大幅に減少した。さらに、震災の電力不足問題は東日本のみならず全国的な問題に発展している。電力供給不足は国民生活や日本経済全体に大きな影響を及ぼす。政府は今夏の電力需給対策に加え、将来的な新エネルギー戦略を見据えた施策を速やかに打ち出す必要がある。しかしながら、政府の電力需給緊急対策本部が五月に発表した対策では国民に節電を呼び掛けるばかりで、節電のインセンティブが働かない施策が盛り込まれなかった。買電の電力不足を前に国会及び政府は、予備措置を含めた電力需給対策を早急に打ち出すべきである。よって渋谷区議会は、国会及び政府に対し、次の事項を強く要望するものである。

- 一 自家発電設備、太陽光発電、蓄電池、太陽熱利用システムの導入を推進、拡充すること。
二 LED照明設備の導入を推進し、エコポイント制度の復活等、国民に対して節電のメリットが実感できる施策を早急に実施すること。
三 電力需給の逼迫が長期化するのを踏まえ、運用改善について早急に検討し、必要事項を実施すること。
以上、地方自治法第九十九条の規定に基づき意見書を提出する。

報告

平成二十三年度一般会計予算練成明細書の繰越し
わかもの支援事業
繰越額 六百三十九万七千円
補ケ谷保育園上下水その他事業
繰越額 三千八百円
大向区民施設解体及び新園舎設置工事
繰越額 一億三千六百円
小田急特線入場修繕工事
繰越額 五千七百五十五万九千円
都市計画道路補助六十九号線整備
繰越額 一億五千九百九十九万九千九百九十九円
株式会社渋谷区整備公社の経営状況
平成二十三年度の事業計画の報告、予算総額は十四億九千七百七十三万四千円です。
主な事業内容は、渋谷区役所前駐車場の管理運営です。
株式会社渋谷サービス公社の経営状況
平成二十三年度の事業計画の報告、予算総額は十六億七千三百五十九万九千円です。
主な事業内容は、スリッポンセンター等施設運営管理、区内公民館管理運営、代官山スリッポンクラブ運営管理です。
渋谷区土地開発公社の経営状況
平成二十三年度の事業計画の報告で、用地取得事業費は六億六千四百九十九万です。
主な事業内容は、渋谷区美術振興団の経営状況、平成二十三年度の事業計画の報告で、予算総額は一億三千九百九十八万五千円です。
主な事業内容は、区立松涛美術館の展覧事業、教育事業です。

議 場 配 置 図											
区議会事務局書記				事務局長		議 長		理事者			
区議会事務局書記				演 壇				理事者			
行政委員・理事者				速記者席				区 長 ・ 理 事 者			
12 堀切	11 笹本	10 長谷部	9 葉丸	8 伊藤	7 佐々木	6 治田	5 小柳	4 沢島	3 久永	2 佐藤	1 斎藤
24 五十嵐	23 新保	22 牛尾	21 田中	20 浜田	19 岡小	18 小林	17 須田	16 古川	15 栗谷	14 前田	13 下嶋
			33 吉野	32 芦沢	31 鈴木	30 吉田	29 植野	28 川広	27 染谷	26 木村	25 丸山
手話通訳者				傍 聴 席				車椅子傍聴席			

次回定例会のお知らせ

平成二十三年第三回定例会は九月二十八日から開かれる予定です。

主に、平成二十二年度各会計課入歳決算が審査されます。

本会議は、初日と2日目に代表質問・一般質問、最終日に議案の議決等が行われます。

本会議・委員会とも傍聴できますのでお気軽においでください。

議員派遣

地方自治法第百条第十三条及び会議規則第百五十二条の規定により次のとおり議員を派遣する。

記

改選期における管外施設の視察(目的)

改選により新たに構成された区議会における今後の議員職務の遂行に資するため、区管外施設の現況等を総合的に調査する。

請願・陳情を出すには

- 請願制度**
- 請願は、区民のみならず、区政に望むことを直接区長や区議会に訴える制度です(地方自治法百二十四条)。
- 1 請願者は、住民が政治に参加する方法の一つとして、憲法十六条より権利として認められた制度で、みなさんの意見やご要望を政治に反映させる役割を持っています。
- 2 日本語で次の項目を記入します。
- 請願者の住所、氏名(署名又は記名押印)
- *二人以上で請願する場合、署名簿を添える場合
- 請願者代表者一人が住所、氏名を記入し、ほか人となります。
- 2 紹介議員の署名又は記名、押印が必要です。
- 受付**
- 1 定例会初日までに受理された請願は、その定例会中に審査されます。
- 2 二日目以降、受理された請願は、所管の委員会により取り扱いが異なりますのでお問い合わせください。
- 陳情**
- 請願と同じ趣旨のものを、紹介議員のないものを陳情書として受理します。所管の委員会が事前に内容を審査して、請願と同様に扱うかどうかを決定します。請願と同様の扱いにすると決定した場合は、請願と同じ処理になります。
- 請願の書式例(陳情書もこれに準じます)**
- 3 閉会中に受理された請願は、次回の定例会で審査されます。
- 審査**
- 区議会に提出された請願は、定例会(三月、六月、九月、十一月の年四回)において全議員に配付され、議長が所管の常任委員会に付託します。議会の議決が特別委員会に付託することもあります。
- 付託された委員会は、「採択すべきもの」とは「不採択すべきもの」という審査結果を議長に報告し、その後本会議で「採択」「不採択」を決定します。本会議で採択された請願は、区長その他の関係執行機関に送付することを通すと認めるときは送付し、実現を要望します。
- 請願の結果は請願者代表者にも文書でお知らせします。

(表紙)

に関する請願(請願名は簡明に書いてください)

紹介議員 (紹介議員の署名又は記名押印)

*紹介議員は1人以上

(本文)

(請願の趣旨を書いてください)

【例】 渋谷区 町丁目番号付近は、夜間になると暗くて危険なので、街路灯を設置してください。

平成 年 月 日実際に提出する日付にしてください

請願者代表者 住所 渋谷区 町丁目番号

氏名 (印法) ほか人

渋谷区議会議長 殿

(注)署名の押印、押印は必要ありません。フロッピーディスク印書名のコピーの場合、押印が必要です。

議会運営委員会委員一覧

(委員長/副委員長)

平成23年6月7日現在

丸山 高司	植野 修	沢島 英隆	小柳 政也	栗丸 義人	岡田 麻理
浜田 浩樹	牛尾 真己	五十嵐千代子	木村 正義	鈴木 建邦	菅野 茂

特別委員会委員一覧

(委員長/副委員長)

平成23年6月7日現在

自治権確立特別委員会

沢島 英隆	岡田 麻理	栗丸 義人	牛尾 真己	佐藤 真理	新保久美子	久永 薫	五十嵐千代子
-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	--------

交通・公有地問題特別委員会

須田 賢	前田和茂	笹本由紀子	長谷部 健	治田 学	丸山 高司	栗谷 賢治	植野 修	芦沢 一明
------	------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------

交通・公有地問題特別委員会

下嶋 倫朗	堀切 稔志	伊藤 弘明	佐々木政也	斎藤 竜一	高藤 誠	小柳 弘也	浜田浩樹	木村正也	菅野 孝二	菅野 茂
-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------	------	-------	------



高藤 竜一
(たかふじ りゅういち)
自由民主党
代々木3-41-19-101
5333-6735
ℓ 5333-6782



新保 久美子
(にいほ くみこ)
日本共産党
恵比寿西2-3-11-402
3462-0900
ℓ 3476-0309



岡田 麻理
(おかた まり)
自由民主党
恵比寿南2-26-1-711
3770-6577
ℓ 6745-8477

都市環境委員会

8人

所管
都市整備部・土木清掃部に関する事項



小柳 政也
(おやなぎ まさよし)
みんなの党
広尾4-1-27-302
6318-6125



佐々木 弘明
(ささき ひろあき)
自由民主党
渋谷1-19-18-607
3409-2507



木村 正義
(きむら まさよし)
自由民主党
本町4-44-1
ℓ 3377-3890

総務区民委員会

9人

所管
企画部 総務部 危機管理対策部 区民部
会計管理室 選挙管理委員会 監査室 区民部
に関する並びに他の常任委員会に属さない事項



小林 崇央
(こばやし たかひろ)
みんなの党
板丘町27-1
3444-6662
ℓ 3463-5323



笹本 由紀子
(ささもと ゆきこ)
自由民主党
代々木2-23-1-1118
3374-4566



伊藤 毅志
(いとう たけし)
自由民主党
神宮前5-38-8
3469-4871
ℓ 3409-4966



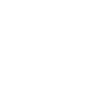
浜田 浩樹
(はまた ひろき)
民主党
恵比寿4-10-5
5422-8511
ℓ 3447-9447



栗谷 順彦
(くりや よしひこ)
公明党
富ヶ谷1-31-10-501
ℓ 3485-6509



薬丸 義人
(やくまる よしひと)
無所属
恵比寿2-17-20
3444-7575
ℓ 3444-7578



鈴木 建邦
(すずき けんぽう)
民主党
富ヶ谷1-52-12-1106
ℓ 5738-0268



榎野 修
(えのの しゅう)
公明党
千駄ヶ谷1-20-8-219
ℓ 3403-4521



古 孝二
(ふる こうじ)
日本共産党
幡ヶ谷2-20-8-209
ℓ 3377-0257



広瀬 誠
(ひろせ まこと)
公明党
広尾5-8-11
ℓ 3449-4078



染谷 賢治
(そめや けんじ)
自由民主党
富ヶ谷1-52-11
ℓ 3465-2731



久永 薫
(ひさなが かおる)
公明党
本町5-42-12
サンパレール渋谷201
ℓ 6276-7152



佐藤 真理
(さとう まり)
自由民主党
恵比寿4-9-3
東葉ビル402
ℓ 5350-1715



五十嵐千代子
(いがるし ちよこ)
日本共産党
本町2-27-15-211
ℓ 3376-7859

福祉保健委員会

9人

所管
福祉部・健康推進部に関する事項



沢島 英隆
(さわじま えいりゅう)
公明党
南平台町15-1-705
ℓ 3462-7767



下嶋 倫朗
(しもじま りんろう)
自由民主党
管塚2-44-4
3378-3377
ℓ 3378-3408



牛尾 真己
(うしお まこと)
日本共産党
広尾5-25-11
東広尾プラザビルC-402
ℓ 3446-4210



古川 斗記男
(ふるかわ とくお)
公明党
管塚1-23-7
ℓ 3466-4626



前田 和茂
(まえだ かずしげ)
自由民主党
東1-28-6-608
ℓ 5468-1442



治田 学
(はるはた まなぶ)
民主党
管塚3-42-11
マルメゾン中村101
6276-2224
ℓ 6276-2226



丸山 高司
(まるやま たかし)
自由民主党
本町2-7-12
マルメゾン J
3374-0094
ℓ 3377-8002



堀切 純仁
(ほりきり じゆんじん)
無所属
管塚2-45-3
エスバスタジアムエ3F
3374-8002
ℓ 3379-8659



長谷部 健
(はせべ けん)
無所属
神宮前6-35-3-206
3406-3248
ℓ 5469-5338



芦沢 一明
(あしざわ いちまさ)
民主党
初台2-13-19
3379-5560
ℓ 3379-2363



田中正也
(たなか まさよし)
日本共産党
本町4-53-2
ℓ 3320-0637



須田 賢
(すだ けん)
みんなの党
元代々木町49-20-107
3460-6640

文教委員会

8人

所管
子ども家庭部・教育委員会に関する事項

常任委員会委員の紹介

(委員長 / 副委員長) 平成 23 年 5 月 20 日現在

会派名略称
自由民主党 渋谷区議会自由民主党議員団
民主党 民主党渋谷区議団
公明党 渋谷区議会公明党

日本共産党 日本共産党渋谷区議会議員団
無所属クラブ
みんなの党 みんなの党渋谷区議会
純粋無所属 純粋無所属の会

会派等 一覧

(幹事長 / 副幹事長)

渋谷区議会自由民主党議員団
幹事長 前田 和茂
副幹事長 上嶋 倫朗

民主党 議員 佐藤 真理
副幹事長 木村 正義

公明党 議員 染谷 賢治

自由民主党 議員 栗谷 順彦

無所属 議員 堀切 純仁

自由民主党 議員 丸山 高司

自由民主党 議員 古川 斗記男

自由民主党 議員 菅野 茂

自由民主党 議員 新保 久美子

自由民主党 議員 小柳 政也

自由民主党 議員 小林 崇央

自由民主党 議員 純 稔 無 所 属

自由民主党 議員 堀切 純仁

自由民主党 議員 長谷部 健

自由民主党 議員 伊藤 毅志

自由民主党 議員 須田 賢

自由民主党 議員 田中正也

自由民主党 議員 菅野 茂

自由民主党 議員 新保 久美子

自由民主党 議員 小柳 政也

自由民主党 議員 小林 崇央

自由民主党 議員 純 稔 無 所 属

自由民主党 議員 堀切 純仁

自由民主党 議員 長谷部 健

自由民主党 議員 伊藤 毅志

自由民主党 議員 須田 賢

自由民主党 議員 田中正也

自由民主党 議員 菅野 茂

自由民主党 議員 新保 久美子

自由民主党 議員 小柳 政也

自由民主党 議員 小林 崇央

自由民主党 議員 純 稔 無 所 属

自由民主党 議員 堀切 純仁

自由民主党 議員 長谷部 健

自由民主党 議員 伊藤 毅志

自由民主党 議員 須田 賢

自由民主党 議員 田中正也

自由民主党 議員 菅野 茂

自由民主党 議員 新保 久美子

自由民主党 議員 小柳 政也

自由民主党 議員 小林 崇央

選挙情報 (Election Information) section with a blue header and text about the election process, including dates and procedures for the general election.